

第 2 次

湖西市教育振興基本計画

2021-2025

みらい こ さ い つく
未来の湖西を創る “ひと” づくり



令和 3 年 3 月
湖西市・湖西市教育委員会

目 次

第1章 湖西市教育振興基本計画

1 計画策定の趣旨	1
2 計画の位置づけ	1
3 計画期間	2
4 施策・事業の対象範囲	2
5 計画の推進	2

第2章 基本理念

1 基本理念	3
2 基本目標	4

第3章 教育施策の展開

1 具体的な施策展開	5
基本目標1	5
自ら学ぶ力、生きる力を育む幼児・学校教育を推進します	
基本目標2	11
生涯にわたり学び、活躍できる環境をつくれます	
基本目標3	15
誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも親しみ、 楽しむことができる生涯スポーツ文化を推進します	

第 1 章 湖西市教育振興基本計画

1 計画策定の趣旨

湖西市教育委員会は、教育施策を総合的かつ計画的に実施するため、平成 25(2013)年度に湖西市教育振興基本計画を策定し、『明日の湖西を創る“ひと”づくり』を基本理念に揚げ、施策の実現に取り組んできました。その後「湖西市生涯学習推進計画」、「湖西市スポーツ推進計画」を策定し、三位一体の教育政策として推進してまいりましたが、これらは令和 2(2020)年度末をもって計画期間が終了します。

少子高齢化・人口減少社会が進み、技術革新やグローバル化は急速に変化し続けており、さらに新型コロナウイルス感染症の発生や自然環境の変化なども憂慮すべき状況へと変化してきています。このような中、21 世紀スキルとして「自ら学ぶ力」を養われることが求められており、主体的な学び、自立する心、創造する力を育み、健やかな成長を後押ししていく教育の推進が必要です。

このことを踏まえ、今後の教育行政を総合的かつ計画的に推進するため、「第 2 次湖西市教育振興基本計画」を策定しました。本計画では、「湖西市生涯学習推進計画」、「湖西市スポーツ推進計画」に加え、「湖西市子ども読書活動推進計画」を融合し、本市の教育に関連するすべての要素を含む総合計画としました。

2 計画の位置づけ

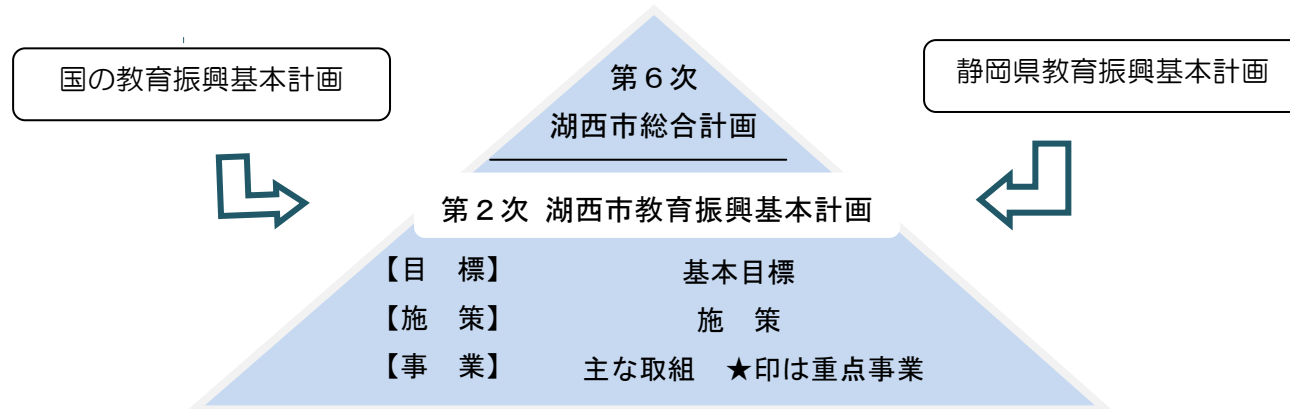
(1) 法的な位置づけ

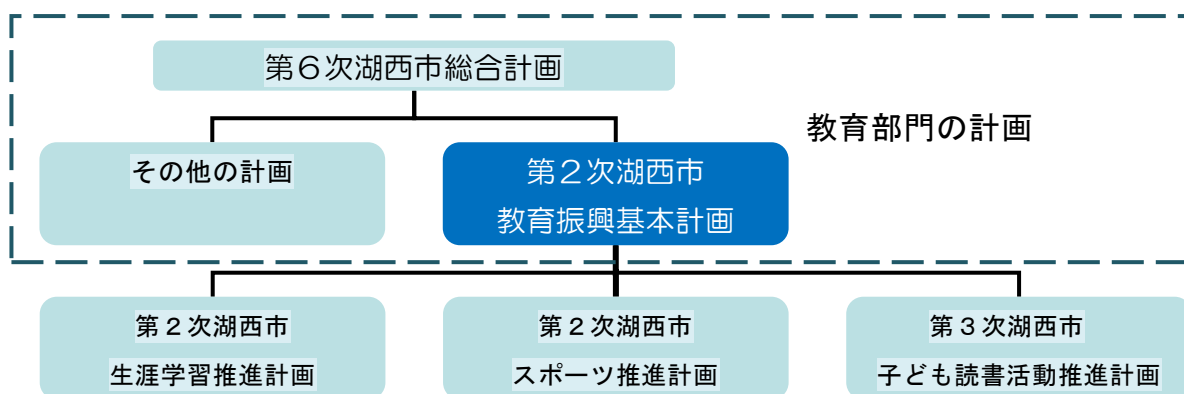
教育基本法第 17 条第 2 項に規定する「地方公共団体における教育の振興のための施策に関する基本的な計画」であり、市長と教育委員会の協議の場である総合教育会議において策定します。

(2) 本市における位置づけ

市の最上位計画である第 6 次湖西市総合計画「ひと・自然・業(わざ)」がつながり未来へ続く わがまち K O S A I」における教育部門の計画として策定します。総合計画では、持続可能な開発目標（※SDGs）を踏まえ、「職住近接」を実践計画のテーマに、4 つの戦略を柱に施策の推進を掲げています。本計画はそのうち、教育を中心として、特に関連する「教育の目指すべき姿」と「施策の方向性」を示すものです。

なお、本計画をもって、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 1 条の 3 第 1 項に規定された教育大綱と位置づけます。





3 計画期間

本計画の期間は、令和3（2021）年度から令和7（2025）年度までの5か年とします。

4 施策・事業の対象範囲

本計画における施策・事業の対象範囲は、教育委員会が所管する施策・事業を基本としています。

なお、他の部署が所管する施策・事業で、本計画に関係するものについては、「湖西市総合計画」及び他の分野別計画などに基づき、関係部局と連携、推進します。

5 計画の推進

本計画を着実に進行していくため、PDCAサイクル《P l a n（計画）－D o（実施）－C h e c k（評価）－A c t i o n（改善）》の考え方に基づき、毎年度、本計画に沿って施策を実施するとともに、成果指標の動向なども参考としながら、成果や課題を評価・検証し、その結果を次年度以降の施策の推進や改善に反映させます。

この進行管理にあたっては、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条に基づき、「教育委員会事務点検・評価」を活用します。

※ SDGsについて

※SDGsとは「Sustainable Development Goals」の略で、2015年9月に国連本部で開催された「国連持続可能な開発サミット」において採択された国際社会の共通目標です。持続可能な世界を実現するため、2030年に向け17のゴールと169のターゲットから構成されています。あらゆるステークホルダーが参画し、経済・社会・環境の相互のつながりを意識し、統合的に取り組むことから、基本計画の施策に関連する17のゴールを表記します。



1 基本理念

みらい こさい つく
『未来の湖西を創る“ひと”づくり』

社会情勢が大きく変動し、市民のライフスタイルや教育を取り巻く環境が大きく変化しても、教育の本質はいつの時代も変わりません。本計画においても、湖西市の教育が目指すべき方向を明確にし、教育委員会と園・学校・家庭・地域が一体となって取り組んでまいります。

「障子を開けてみよ。外は広いぞ。」郷土の偉人豊田佐吉翁の言葉のとおり、夢やころざしをもち、未来にはばたく「ひと」を育み、誰もが生涯にわたり学び、成長できる機会を絶やさぬよう、「今日」よりも「明日」、「明日」から「未来」へと、先を見据えて着実につないでいく想いを込め、「未来の湖西を創る“ひと”づくり」を基本理念として掲げます。「未来の湖西を創る“ひと”」とは

「やさしく、たくましく、ころざしある“ひと”」です。

「やさしい“ひと”」とは、他人に対する思いやりや素直な気持ちをもち、大切なものを愛する心をもったひとのことです。

「たくましい“ひと”」とは、勇気や忍耐力があり、自己抑制力^{ふとうふくつ}をもち、不撓不屈のチャレンジ精神で、逆境を乗り越える力をもったひとのことです。

「ころざしある“ひと”」とは、夢や情熱をもち、その実現のために前向きに生きていくひとのことであり、使命感、信念、正義感によって、自己を見失わず、己の道を進んでいくひとのことです。

そのような**“ひと”**が、きっと未来の湖西を創ってくれると信じます。

「ふるさとに学び、ふるさとを知り、ふるさとに答える」

ふるさとに生まれ育ち、ふるさとに学び、ふるさとを知った人は、生きていく中で、きっとふるさとに答えてくれると信じています。ふるさとをよりよくするために、これまで培った知恵と力を提供してくれるはずです。

ふるさとから学び得たものを、ふるさとに提供してくれるような、“ひと”から“ひと”へのつながりが、ふるさとを支えてくれるはずです。

そして、その思いが「未来の湖西を創る“ひと”づくり」に欠かせないものなのです。

- ふるさとの 子育てを応援します
- ふるさとの 教育力を高め、生かします
- ふるさとの 学ぶ環境を守ります
- ふるさとの 自然と文化と歴史を継承します
- ふるさとの 人々の心身の健康づくりを支えます

2 基本目標

本計画は、「未来の湖西市を創る“ひと”づくり」を実現するため、「**幼児・学校教育**」・「**生涯学習**」・「**生涯スポーツ**」の3つの分野において基本目標を掲げ、これまでの基本計画を引き継ぐとともに、新たな時代に対応した教育を進めます。

●基本目標 1 『幼児・学校教育』

自ら学ぶ力、生きる力を育む幼児・学校教育を推進します

●基本目標 2 『生涯学習』

生涯にわたり学び、活躍できる環境をつくります

●基本目標 3 『生涯スポーツ』

誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも親しみ、楽しむことができる生涯スポーツ文化を推進します

ライフスタイルに応じた湖西市の教育は、市民の皆さんの成長する学びの積み重ねを支えます。知りたい、学びたい、活動したい、運動したいと、学び続けるのは皆さん自身です。学びの積み重ねで成長する皆さんをみんなで支えます。

園・学校・地域・家庭の横の連携と幼児期から高齢期までの縦の連携を図りながら、湖西市の教育全体が、学びの積み重ねによる成長と充実・還元と継承につながるよう、取り組んでいきます。

ライフスタイルに応じた“湖西市の教育”は、成長する自己の“学びの積み重ね”を支えます

—「知りたい、学びたい、活動したい、運動したい」と、学び続けるのは“あなた”です
—“学びの積み重ね”で成長する“あなた”をみんなで支えます



第3章 教育施策の展開

1 具体的な施策展開

基本目標 1

自ら学ぶ力、生きる力を育む幼児・学校教育を推進します

未来を担う子どもたちが、将来にわたって主体的にたくましく生きるために、確かな学力・豊かな心・健やかな体の「生きる力」をバランスよく育みます。



《施策展開》

○学ぶ意欲を育て、「生きる力」を伸ばす教育の推進

○豊かな心と健やかな体を育む「幼児教育」の充実

○自立と創造・共生を育む「学校教育」の充実

健やか はつらつ 明るい小学校

自立の喜びあふれる 中学校

○新しい時代に対応した教育の充実と安全・安心で学びを支える園・学校づくり

《成果指標》

指 標	令和元(2019)年度	令和6(2024)年度
保育園等への入園の待機児童数	5人	0人
小・中学校トイレの洋式化率	37.8%	55.0%
学校が「楽しい」と答える 児童・生徒の割合	小学校：93.8%	小学校：94.0%
	中学校：90.5%	中学校：93.0%
学校の授業が「わかる」と答える 児童・生徒の割合	小学校：92.5%	小学校：94.0%
	中学校：81.7%	中学校：83.0%

* 本計画においては、持続可能な開発目標（SDGs）で掲げる目標4「質の高い教育をみんなに」を中心として、特に関連する目標3「すべての人に健康と福祉を」、目標5「ジェンダー平等を実践しよう」、目標10「人や国の不平等をなくそう」、目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」を踏まえ事業に取り組みます。

方針１ 安全・安心で学びを支える園・学校施設を整備します

○子どもたちが安全で、安心して学ぶことができる施設を整備します。

○施設の整備・改修は、公共施設再配置個別計画に基づき、計画的に実施します。

○学校給食施設は、学校給食施設整備基本計画に基づき、令和８年度までに整備します。

★【事業１】幼稚園・保育園・こども園、小・中学校施設の改修・整備

学校トイレの洋式化をすすめます。

★【事業２】学校給食施設整備基本計画の作成、学校給食施設の整備

★【事業３】民間保育園・こども園等の新設・増改築等にかかる整備事業への補助



学校給食施設整備の推進



新設民間保育園への補助等

方針２ 質の高い学習環境を整備します

○児童・生徒の情報活用能力を育むため、１人１台タブレット端末を活用し、新しい生活様式に対応した授業を目指すとともに、ＩＣＴ※支援体制を強化することでＩＣＴ教育を推進します。

○特別な支援を要する園児・児童・生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた学びの場の環境を整備します

★【事業１】ＩＣＴ機器の計画的な整備、ＩＣＴ支援員の拡充

★【事業２】特別支援教育に係る施設の整備及び体制の充実



ＩＣＴ教育の推進

方針３ 時代に対応した教育行政を推進します

○時代に対応した教育行政を推進するとともに、効果的で効率的な執行に努めます。

【事業１】総合教育会議の開催、教育委員会の適正な運営を図ります。

【事業２】教育委員会事務点検・評価を行い、外部評価で得た意見を施策に活かします。

【事業３】義務教育の円滑な実施を図るため、経済的理由により就学が困難な児童・生徒の保護者に対して、就学に必要な援助を行います。

【事業４】豊田佐吉翁記念奨学基金・育英奨学資金貸付基金を活用し、優良な生徒で、経済的な理由により就学が困難な人に奨学金の給与・貸付を行います。

※ 『ICT』とは、Information and Communication Technology の略。情報通信技術。

◇幼児教育

方針4 基本的生活習慣の定着を通して自立する心を育みます

- 基本的生活習慣の定着のため、環境や保育の工夫・改善に努めます。
- 家庭と連携して、安定した情緒と豊かな心を育む保育に取り組みます。
- 安全教育により、自らの身を守る力を育成します。

【事業1】「幼児期に育てたい力」を設定し、基本的生活習慣の定着に努めます。



安全教育（防災訓練）の様子

方針5 夢と信頼と充実感のある園づくり、子どもの主体的な活動支援に取り組みます

- 子どもが主体的に遊びに取り組める環境や保育、行事の工夫・改善に努めます。
- 食への関心・意欲を促し、よりよい食習慣の定着に努めます。

方針6 一人ひとりの発達に応じた保育と保護者の支援に努めます

- 適切な就学に向けた指導の充実を図ります。
- 特別な支援を要する園児に対する理解の深化と適切な対応に努めます。
 - 【事業1】個に合わせた指導を行い、適切な対応を図ります。
 - 【事業2】特別支援教育支援員を幼稚園・こども園に配置し、特別な支援を要する園児をサポートします。
 - 【事業3】専任指導員を配置した幼児ことばの教室を開催し、言葉が気になる園児への指導を行います。
 - 【事業4】保護者のニーズに対応した一時預かり保育を行います。
 - 【事業5】保護者の子育てに関する相談活動を行います。

方針7 保育環境の充実に努めます

- 読み聞かせと家庭読書の推進に努めます。
- 体力の向上と健康づくりの推進に努めます。
- 様々な文化に触れる情操教育の推進に努めます。
 - 【事業1】英会話講師と共に英語や外国文化に親しみます。
 - 【事業2】家庭での読み聞かせや読書の啓発を行います。
 - 【事業3】童歌を導入した効果的な保育研究をします。

◇幼児教育・学校教育

方針8 魅力ある園・学校づくりの基盤として教職員の資質向上に取り組みます

- 指導技術の向上をめざした教職員の研修の充実を図ります。
- 教職員個々の研修課題の明確化と課題解決への取り組み及び評価・改善に努めます。
- 園児・児童・生徒との日常的なコミュニケーションづくりに努めます。
- ICTを活用した授業を実践するための教職員研修の充実を図ります。
- 幼稚園・保育園・こども園から小・中学校までが連携し、指導に関する情報共有・共通理解に努めます。

【事業1】教科等指導リーダー相談員を派遣し、授業改善に向けて研修を深めます。

【事業2】各種研修会を開催し、教職員の指導力の向上を図ります。

◇学校教育

方針9 学習基盤の充実に努めます

- 「学びの基礎づくり7つの取組」を推進します。
- 読書指導の充実及び読書習慣の定着を図ります。
- 体力の向上と健康づくりを推進します。

【事業1】言語力、表現力及び豊かな感性や人間性を育むために「語らい読書」を推進し、小学校において良書を巡回して、いろいろな本に触れる機会を設定します。

【事業2】特色ある学校づくりを推進し、「学びの基礎づくり」、「家庭教育の充実」をテーマとした学力向上のために、保護者と学校が連携して児童・生徒の生活習慣を見直す研究をします。

【事業3】学びの基礎定着のため、小・中学校新入生保護者への啓発を行います。



学びの基礎づくり7つの取組（小学校）



学びの基礎づくり7つの取組（中学校）

方針10 夢と信頼と充実感のある学校づくり、子どもが主体的に学ぶ授業づくりに取り組みます

○確かな学力の定着のための指導方法の工夫・改善を行います。

○指導に生きる評価の工夫を行います。

○ICTを活用した授業の創造に努めます。

○人権教育の推進、道徳の授業の充実にも努めます。

○充実感・達成感に満ちた行事の創造に努めます。

★【事業1】特色ある学校づくりを推進するため、児童・生徒や地域の実態に応じて重点項目を設定し、教育活動を展開します。

★【事業2】特色ある学校づくりを推進するため、中学校で思い出に残る学校行事を計画し、実施します。

【事業3】小学校社会科副読本指導資料の作成・改訂を行います。



ICTを活用した授業の様子

方針11 一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援に努めます

○適切な就学に向けた支援に努めます。

○特別な支援を要する児童・生徒に対する理解の深化と適切な対応に努めます。

○外国人児童・生徒の支援体制の整備に努めます。

○児童・生徒理解の上に立った生徒指導、いじめ問題、不登校、問題行動への適切な対応を図ります。

○スクールカウンセラー※、スクールソーシャルワーカー※の活用を推進します。

★【事業1】特別支援教育支援員を配置し、個に応じた支援に努めます。

【事業2】通訳員（ポルトガル語）、適応指導教室指導員（ポルトガル語、スペイン語）を配置し、日本語指導、通訳、翻訳等を行います。

【事業3】不登校児童生徒のため適応教室（湖西市チャレンジ教室）を開催します。

※『スクールカウンセラー』とは、教育機関において、児童・生徒などが抱える悩みに対し、主にカウンセリングを通して解決を図る専門家のこと。臨床心理に関する専門的知識や経験を持つ学校外の専門家であり、非常勤職員として勤務している。

※『スクールソーシャルワーカー』とは、教育機関において、児童・生徒などが抱える悩みに対し、主に該当児童・生徒が置かれた環境への働きかけや関係機関等とのネットワークの構築など、福祉的な支援方法を用いて解決を図る専門家のこと。教育の分野に加え、社会福祉に関する専門的な知識や技術をもつ者であることが多い。

方針12 社会の急激な変化から派生した今日的な課題に的確に対応します

- 国際理解教育を推進します。
- キャリア教育※を推進します。
- 安全教育（防災・防犯・交通安全）を推進します。
- ＩＣＴ教育の推進に努めます。
- 学校規模の適正化について研究を進めます。

【事業１】生きた英語教育を推進するため、外国人英語指導助手（ＡＬＴ）を派遣し、外国や英語への興味・関心を高めると共に、発達段階に応じたコミュニケーション能力の育成を図ります。（中学校では英語の授業に、小学校で５、６年生の外国語、３、４年生の外国語活動を中心にＡＬＴの効果的な活用を図ります。）

【事業２】企業見学や出前講座、職業体験等の体験活動を推進します。

【事業３】防災、交通安全、防犯等の安全確保や安全な生活を送る基礎を培います。

【事業４】特色ある学校づくりを推進します。（前出）

【事業５】児童・生徒一人一台の端末を積極的に活用し情報活用能力の育成を図ります。



通学時の交通安全



ＩＣＴ教育の推進

方針13 地域とともに歩む学校づくりを推進します

- 「社会に開かれた教育課程」実現のため、育てたい子ども像、目指すべく教育のビジョンを保護者や地域と共有し、協働していきます。

【事業１】コミュニティスクール（学校運営協議会を設置した学校）を活用した学校経営を推進します。

【事業２】特色ある学校づくりを推進します。（前出）

※『キャリア教育』とは、「一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育」と定義されており、発達段階において、個々の子どもたちが社会の中で生きていくために不可欠な能力を育むことがキャリア教育の目的である。

基本目標 2

生涯にわたり学び、活躍できる環境をつくります

市民が、あらゆる機会にあらゆる場所において学ぶことができ、その成果を適切に活かすことができるよう、生涯学習社会を目指して取り組みます。

「第2次湖西市生涯学習推進計画」、「第3次湖西市子ども読書活動推進計画」に基づいて事業を推進します。



《施策展開》

- 学習の提供の推進
- 学びの環境づくりの推進
- まちの文化財が未来へ確実に継承されるための保存活動の充実
- 文化芸術に親しむ機会、環境の充実
- 学びを支える図書館機能の充実

《成果指標》

指 標	令和元(2019)年度	令和6(2024)年度
生涯学習講座の参加者数（延べ人数）	413 人	500 人
市民の一年間の生涯学習の実施率 （※市民アンケートの結果に基づく）	44%	50%
新居関所 de 学習プランの申込み件数 （令和2年度策定プラン）	—	市内園学校 11 回
市民1人当たりの貸出冊数	6.1 冊	6.3 冊
ブックスタートパック※配付率	76%	80%

※『スタートパック』とは、絵本や子育てに関する情報等が入ったパックのこと。生後6か月児と保護者を対象に絵本を開く楽しい体験とともにパックを手渡し、絵本を介して心ふれあうひとときをもつきっかけをつくる活動をブックスタートという。

方針14 家庭教育を支援します

○家庭教育の充実に向けて、ふたば学級・家庭教育学級・子育て講演会等の充実に努めます。

★【事業1】親が子育て等を学ぶ「ふたば学級」・「家庭教育学級」を開催します。

【事業2】幼稚園・保育園・こども園、小学校で「子育て講演会」等を開催します。



「ふたば学級」の様子



「家庭教育学級」の様子

方針15 地域における教育力向上のため、学校、家庭、地域等との連携を図ります

○わくわく子ども教室・学校支援地域本部事業等を充実させ、地域連携と教育力の向上を図ります。

【事業1】放課後の安全で安心な居場所づくりと地域で子どもたちを育てる教室を、小学校で開催します。

【事業2】地域住民がボランティアとして学校活動を支援する学校支援地域本部を設置し、活動を推進します。

方針16 青少年健全育成意識を醸成します

○青少年健全育成大会や青少年教育推進事業を通して青少年の健全な育成に努めます。

○明湖会等青少年健全育成団体と連携し、明るい地域づくりや青少年健全育成の推進を図ります。

【事業1】新成人を祝い、成人としての自覚を高めるために成人式を開催します。

【事業2】青少年健全育成のため、健全育成大会・健全育成表彰を実施します。

【事業3】「家庭の日」普及啓発のため、標語・絵画・詩コンクールを行います。

【事業4】親子、子ども間の交流を通して青少年の健全育成を図る「青少年の科学体験」・「親子体験教室」・「コーちゃんフェスタ」等の事業を開催します。

【事業5】青少年補導員による街頭補導活動を定期的に実施します。

【事業6】青少年の悩みなどに応えるため、電話相談（ヤングダイヤルこさい）を設置します。

【事業7】子ども会・少年少女発明クラブ等の青少年育成団体を支援します。

【事業8】明湖会活動を通じて明るい地域づくりや青少年健全育成に努めます。



「プログラミング教室」の様子

方針 17 さまざまな“学ぶ”活動ができる生涯学習環境を整備します

○西部地域センター等で各種講座を開設します

○生涯学習の講座及び講師等の情報提供を行います。

【事業1】高齢者の生きがいや学びのため、寿大学を開設します。

★【事業2】各種講座の情報提供や生涯学習指導者の人材登録リスト（達人録）を整備します。



「健康教室」の様子



「英会話講座」の様子

方針 18 市民が集い結びあうセンター活動に努めます

○センター講座修了者の活動の場を広げます。

○利用者の祭典として「センターまつり」を開催し、サークルへの参加を促します。

★【事業1】市民の教養の向上を図るため、様々な講座を開設します。

【事業2】受講した講座のサークル活動の成果発表や地域住民同士の交流の場として、センターまつりを開催します。

方針 19 安全で安心な施設を管理・運営します《生涯学習・文化施設・図書館》

○生涯学習施設・設備等を点検し、適切な管理・運営に努め、利用者の増加を図ります。

【事業1】センター活動に供するため、西部地域センター・北部地区多目的研修施設・南部地区構造改善センターの管理業務を行います。

【事業2】自然豊かな「おちばの里親水公園」を、生涯学習の場として維持・管理します。

【事業3】安全で快適な読書環境を整えるため、図書館施設の維持管理に努めます。

○新居関所史料館・紀伊国屋資料館・白須賀宿歴史拠点施設・小松楼まちづくり交流館を適切に管理運営し、歴史や文化への関心を高めます。

★【事業1】施設ごとに歴史資料を活かした展示や講座を実施します。

方針20 文化財を保存活用します

○市内にある文化財の保護・保存・活用に努め、誰もが資料を利用できる環境の充実を図ります。

【事業1】国指定史跡大知波峠廃寺跡・トキワマンサク等の指定文化財の保存整備を行い、公開します。

【事業2】特別史跡新居関跡を保存整備します。

【事業3】市内の古文書・埋蔵文化財出土品の記録整理を行い、公開します。

★【事業4】文化財の保存に必要な計画策定を推進します。

方針21 文化芸術を推進します

○文化芸術の鑑賞機会を提供します。

○市民の文化芸術活動を支援します。

★【事業1】文化芸術の振興のため、芸術祭を開催し、文化芸術団体を支援します。

【事業2】三遠南信地域の地芝居（ふるさと歌舞伎）の交流を促進します。

方針22 情報拠点としての運営に努めます

○市民の求める資料・情報の収集と提供を行います。

○課題解決や調査研究を支援し、市民の役に立つ図書館を目指します。

【事業1】新しく適切な資料構成の維持に努めます。

★【事業2】デジタル化資料等、図書以外のメディアの導入を検討します。

【事業3】インターネットを活用した積極的な情報発信を行い、利用者の拡大を目指します。

方針23 読書活動を推進します

○「湖西市子ども読書活動推進計画」に基づき、子どもたちが自主的に読書に親しむ環境づくりを進めます。

○ボランティアの協力を得て各種イベントを開催し、読書への関心を高めるとともに、一層の活動充実に努めます。

★【事業1】ブックスタート事業として、生後6か月児と保護者を対象に絵本を開く楽しい体験とともに、絵本等が入ったブックスタートパックを配付します。

【事業2】幼児・児童を対象としたお話し会を定期的で開催します。

【事業3】幼稚園・保育園・こども園、学校等と連携して読書の啓発に努めます。

【事業4】地域で読書活動をするボランティアの育成に努めます。

【事業5】講座や学習会を開催し、学びの機会をつくれます。



「ブックスタート」の様子

基本目標 3

誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも親しみ、 楽しむことができる生涯スポーツ文化を推進します

「人づくり」、「仲間づくり」、「まちづくり」の視点から、すべての市民が様々なかたちでスポーツに親しむことができる生涯スポーツ文化を推進します。

「第2次湖西市スポーツ推進計画」に基づいて、事業を推進します。



《施策展開》

- 生涯スポーツ文化の創造
- スポーツ活動等の普及・推進
- 施設・空間の環境づくり

《成果指標》

指 標	令和元(2019)年度	令和6(2024)年度
週に1回以上スポーツをする市民の割合	36.7%	50%
体育施設の利用者数	590,261 人	600,000 人

方針24 スポーツ活動を普及・推進します

○ライフステージに応じたスポーツ活動を推進します。

★【事業1】スポーツ推進委員と共に各種スポーツ活動の企画・運営を行い、誰でも手軽にできる健康づくりを推進します。

【事業2】誰でも気軽に参加できるスポーツイベントを開催し、スポーツを普及・推進します。

【事業3】スポーツ教室やスポーツ大会を開催し、生涯スポーツを推進します。

【事業4】学校体育施設を地域住民に開放し、スポーツ活動を推進します。

★【事業5】生涯スポーツの基礎をつくるため、子どものスポーツクラブ活動を推進します。

【事業6】高齢者の健康保持と生きがいづくりのため、スポーツに親しむ活動を推進します。

【事業7】スポーツ文化の発展のため、多種多様なスポーツ活動を支援します。



「浜名湖カップ」の様子



子どものスポーツクラブ活動の推進

方針25 スポーツ環境を整備します

○豊かなスポーツライフを支える環境づくりを推進します。

【事業1】市民の健康づくりのため、一人でも手軽に運動できる環境をつくりま

★【事業2】体育施設を利用する際の利便性の向上のため、公共施設予約システムを導入します。

【事業3】市民が安全で快適に社会体育施設を利用できるよう、指定管理者と連携して施設を維持・管理して運営を充実させます。



公共施設オンライン予約の導入

第2次湖西市教育振興基本計画

令和3年3月

発行 湖西市教育委員会教育総務課

〒431-0492 湖西市吉美 3268

電話 (053)576-4792

FAX (053)576-4872

E-mail [kyousou@city.kosai.lg.jp](mailto:kyousoou@city.kosai.lg.jp)